



国際ロータリー第2670地区 徳島第2分区

美馬ロータリークラブ

2020/09/29 vol.12

- ◇ビジター おいでません
◇メーカーキャップ 森廣一会員 (9/27ライラ委員会)
◇出席状況 総会員数：25名 出席者数：19名
出席率 76.0% 修正出席率 80.0%

■ 会長の時間



今晚は、先週に引き続いて松下幸之助さんが昭和51（1976）年に作った「不況克服の心得十カ条」についてお話しします。

第一条「不況もまたよし」

不況に直面して、ただ困った困ったと右往左往していないか。不況こそ改善、発展へのチャンスであると考え前向きな発想から、新たな道もひらけてくる。

第二条「原点に返って、志を堅持する」

ともすれば厳しさに流されて判断を誤りやすい不況時にこそ、改めて原点に返り、基本の方針に照らして進むべき道を見定めよう、そこから正しい判断も生まれ断固とした不況克服の勇気と力が湧いてくる。

第三条「再点検して、自らの力を正しくつかむ」

ふだんより冷静で念入りな自己評価を行い、自分の実力、会社の経営力を正しくつかみたい。誤った評価が破綻を招くのである。

第四条「不退転の覚悟で取り組む」

なんとしてもこの困難を突破するのだという強い執念と勇気が、思いがけない大きな力を生み出す。不況を発展に変える原動力は烈々たる気迫である。

第五条「旧来の習慣、慣行、常識を打ち破る」

非常時ともいえる不況期は、過去の経験則だけでものを考え行動してもうまくいかない。これまで当然のこととしてきた習慣や商売の仕方を、徹底的に見直したい。

第六条「時には一服して待つ」

あせってはならない。無理や無茶をすれば、深みにはまるばかりである。無理をせず、力を養おうと考えて、ちょっと一服しよう。そう腹を据えれば、痛手も少なくなる。終わらない不況はないのである。

第七条「人材育成に力を注ぐ」

「苦勞は買ってでもせよ」というが、不況とはその貴重な苦勞が買わずとも目の前にあるときである。好況のときにはできない人材育成の絶好のきかいとしたい。

第八条「責任は我にあり」の自覚を

業績低下を不況のせいにはしていないか。どんな場合でも、やり方いかんで発展の道はある。うまくいかないのは、自らのやり方に当を得ないところがあるからである。

第九条「打てば響く組織づくりを進める」

外部環境の変化に対する敏感な対応は、よい情報も悪い情報も社員からどんどん上がってくる、お互いの意思が縦横に通いあう風通しのよい組織であってこそ可能となる。

第十条「日頃からなすべきをなしておく」

不況時は特に、品質、価格、サービスが吟味される。その吟味に耐えられるように、日ごろからなすべきことをなしていくことが必要である。

■ 幹事報告

公益財団法人米山記念奨学会より「2019年度決算報告」「2019年度事業報告書」「米山学友の群像」がきています。回覧します。

■ 委員会報告

ありません

■ 卓話 谷俊彦会員（マナベ電機株式会社）



自分の仕事について、どれだけ社会に貢献しているかを話すように聞いています。どれだけ社会に貢献しているかは、企業において利益という形で返ってきます。知人も親類も全くいない貞光で起業し約60年間継続してこられたのは、地域社会に貢献できていたからとっております。家電販売から家電の修理、それから電気工事や管工事、さらに太陽光発電関係業務などを行っていますが、目先の利益を追うのではなく、お客様に喜んでいただくこと、つまりお客様本位の姿勢を経営理念とすることで、信頼とリクエストという利益をいただきました。思えば、ロータリー理念である「奉仕の理想」を実践してきた結果として、会社が60余年も存続できているんだと思います。

■ スマイルボックス

澤田篤也会員・・美馬RCのゴルフコンペで優勝しました。また、米国から里帰りしていた娘がやっと帰途につくことができました。

廣川公利会員・・私も別のゴルフコンペで優勝いたしました。

■ 次回例会案内

2020年10月6日（火） 19:00より 定例会場

卓話予定：田村光男会員

■ 欠席会員

伊庭会員、田村会員、辻会員、戸島会員、林会員、東谷会員

※ メーキャップをお願いします。

■ 同好会だより

ゴルフ同好会・・五クラブ親善ゴルフ大会が阿波池田RCの主管で以下のとおりの要領で開催されます。

令和2年11月1日（日）10時7分スタート

エリエールゴルフクラブ（香川県三豊市）

